



慢性疾患への ナラティブ・アプローチ 2

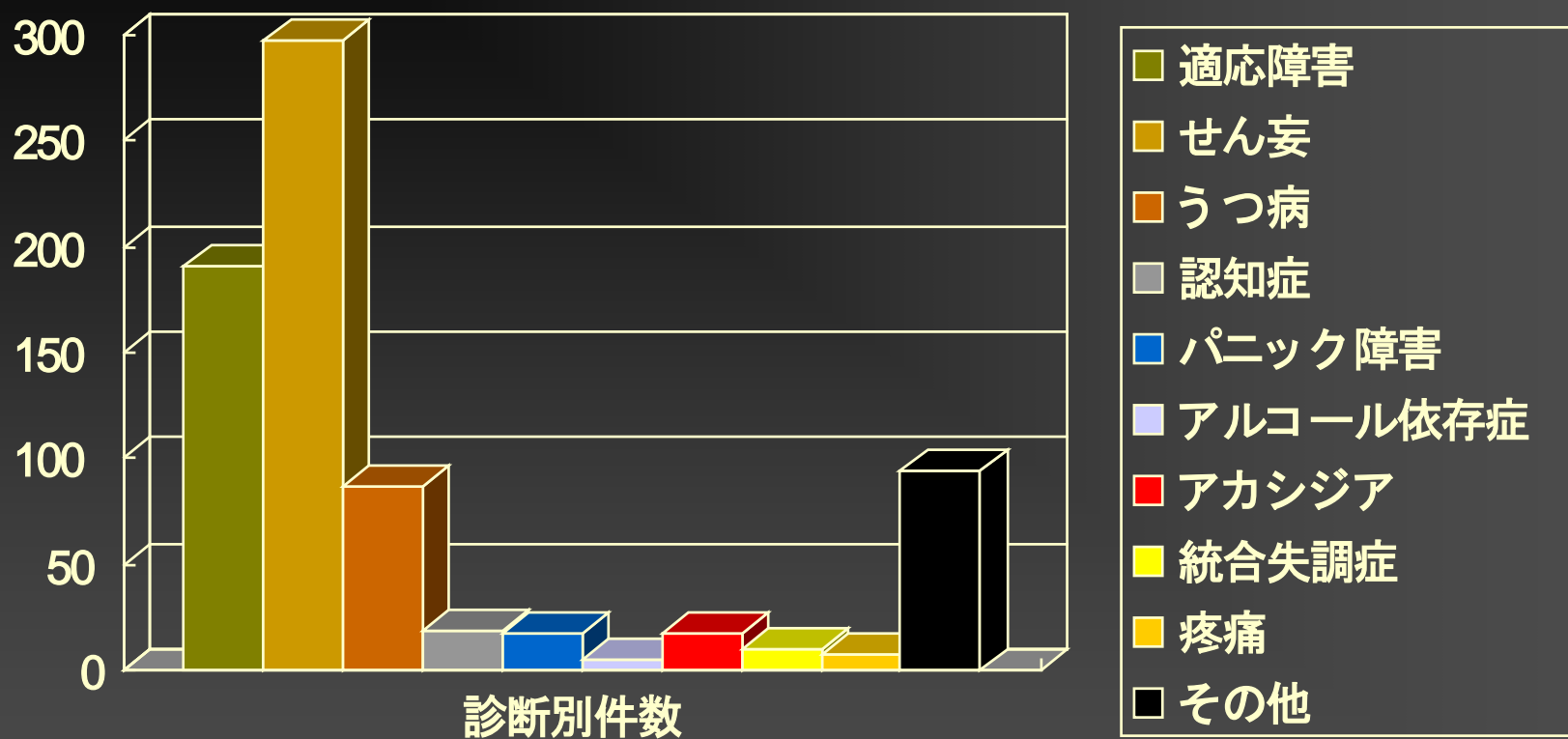
10/30/2010

愛知県がんセンター中央病院
緩和ケア部精神腫瘍診療科
小森 康永

緩和ケアチームって何？

- 一般病床に入院する悪性腫瘍または後天性免疫不全症候群患者のうち、疼痛、倦怠感、呼吸困難等の身体症状または不安、抑うつなどの精神症状を持つ者に対して、当該患者の同意に基づき、症状緩和に係る専従のチーム。
- 精神科医、緩和ケア医、緩和担当看護師を要する。
- 緩和ケア診療加算は一日につき300点。
- 1日当たりの算定患者数は、概ね30名以内。

愛知県がんセンター中央病院での 06-08年度精神腫瘍診療科診断745件



時間分類

| | 木村 | マクタガート | 真木 |
|--------|------------|--------|--------------------------|
| 主観的 | 「こと」としての時間 | A系列の時間 | 直線的 線分的 円環的 反復的 |
| 客観的 | 「もの」としての時間 | B系列の時間 | — |
| 静止する時間 | — | C系列の時間 | — |

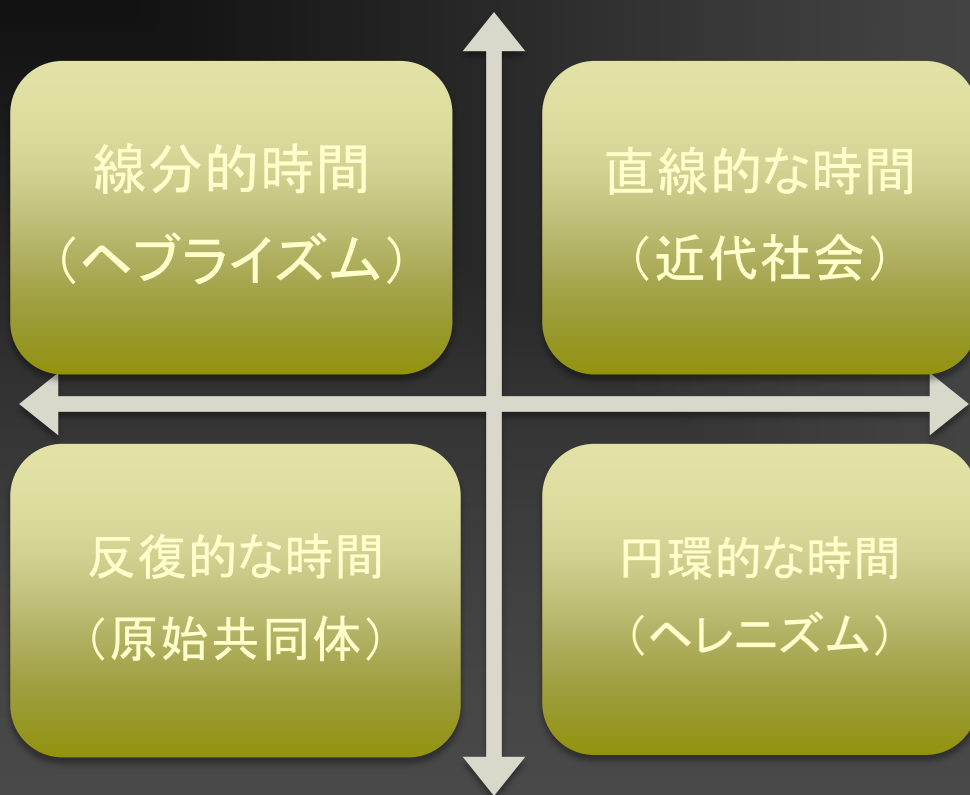
緩和ケアにおける時間感覚

| | 生物学的 視点 | 心理学的 視点 | 社会学的 視点 | 実存的 視点 | 治療的 時間感覚共有 |
|------|------------|------------|------------|-----------|---------------|
| 適応障害 | × | ○ | ○ | × | A→A |
| うつ病 | ○ | ○ | ○ | × | A→A/B |
| せん妄 | ◎ | × | × | × | C→B |
| 終末期 | × | × | × | ◎ | A→A |

4つの基本的時間形態(真木,1981)

不可逆性としての時間

質としての
時間



量としての
時間

可
逆

自伝分類(石川、1997)

| 内容／動機 | 「わたし」を問う自伝 | (日記) | 「時間」を問う自伝 |
|----------|------------|------|-----------|
| 時間性なし | 自己描写 | X | X |
| 時間の考察なし | ロマンティック自伝1 | | クリプト的自伝1 |
| 時間の目まいのみ | ロマンティック自伝2 | | クリプト的自伝2 |
| 時間の啓示 | X | X | 喪を終えた自伝 |
| 回心 | X | X | ロマネスク自伝 |

ロマンティック自伝、日記、 自己描写的手紙の比較

| | ロマンティック自伝 | 日記 | 自己描写の手紙 |
|------|------------|--------------------|------------------------------|
| 作品例 | ルソー自伝 | 武満徹『サウンド・ガーデン』膀胱がん | オコナー『存在することの習慣』SLE |
| 動機 | 自己の探求 | 自己ないし時間の探求 | 自己の探求、伝達 |
| 内容 | 年代順。レミネサンス | 終わりなし | 「始まり」も「終わり」もない。時間性なし。自己の複数性。 |
| 時間感覚 | 過去を現在へ | 現在を未来へ | 過去を現在へ、現在を未来へ |
| 宛先 | 一般読者 | 自分 | 家族など |
| 臨床応用 | 回想法 | 闘病日記 | ディグニティセラピー |

さまざまな時間問題と精神障害における個人的未来 (Melges, 1982/p.51)

| | 時間問題 | 個人的未来 | 精神障害 |
|---|--|-----------------------|----------------------------|
| 1 | 時間の見当識障害 | 混乱 | 器質性脳障害 |
| 2 | シーケンスの時間的崩壊 | 断片化 | 統合失調症 |
| 3 | 速度とリズムの問題: 速い 遅い | 過膨張 停止 | 躁病 うつ病 |
| 4 | 時間的展望の問題: 未来への過剰な焦点付け 過去への過剰な焦点付け 現在への過剰な焦点付け | 脅威 恐怖 (不確かな) 無視 | 妄想性障害 不安障害 反社会的な人格障害 |
| 5 | 脱同期的交流 | アンビバレント | 適応障害 |

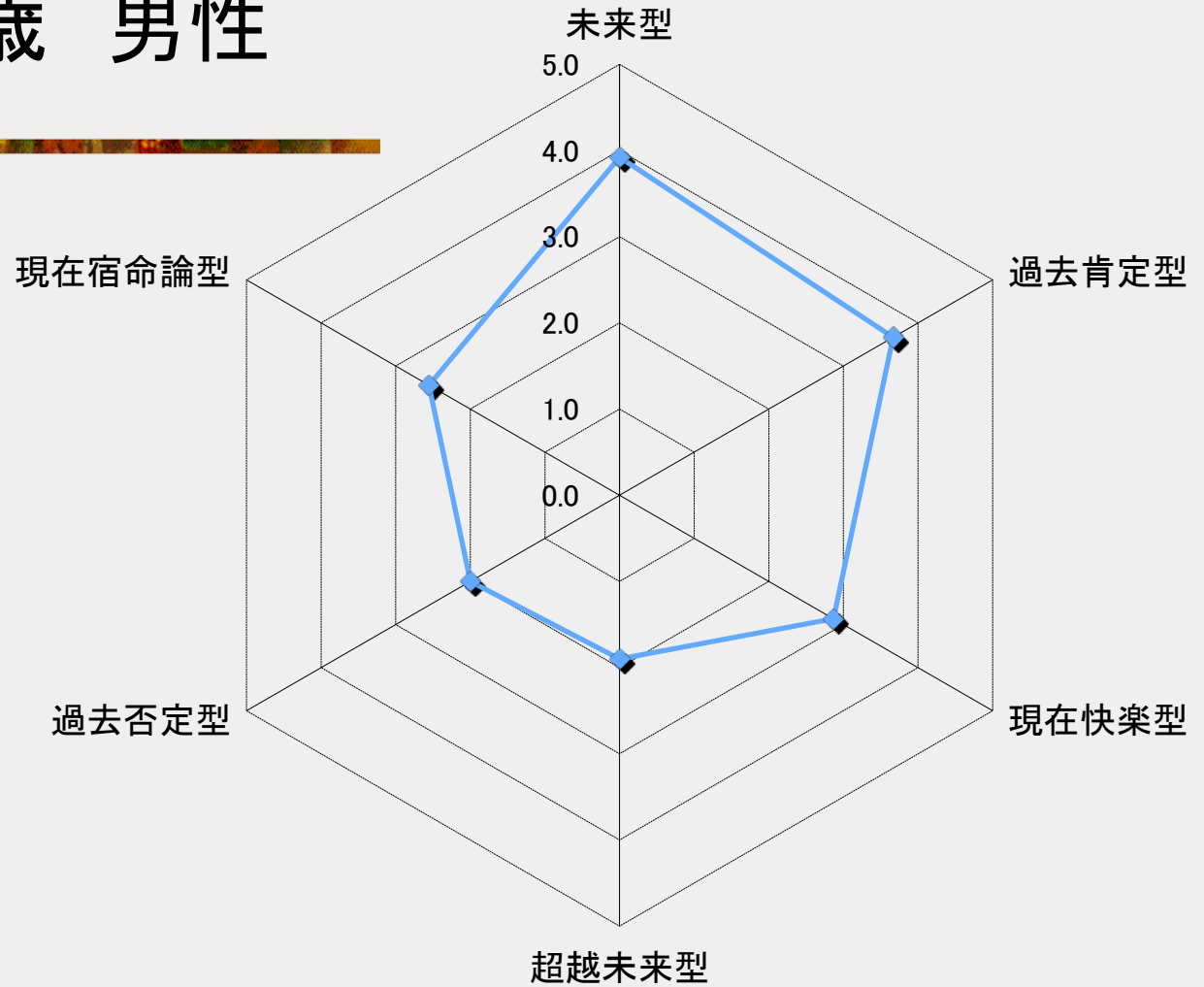
ジンバルドの時間志向テスト

それぞれの項目を読み、できるだけ正直に答えてください。それぞれの項目が「どのくらい私の特徴をあらわし、真実をついているだろう？」と考え、項目すべてに、5から1の数字で答えてください。

・とてもよく当てはまる—5 ・当てはまる—4 ・どちらともいえない—3・あまり当てはまらない—2 ・まったく当てはまらない—1

- 1 友達同士で集まって盛り上がるのは、人生の中で大切な楽しみのひとつだ。
- 2 懐かしい光景、音、匂いによって、幼い頃のよい思い出がよみがえることがよくある。
- 3 私の人生は運命によって定められるところが多い。
- 4 人生の中で、ああすべきだったのに、と思うことが多い。
- 5 私の決断は、周りの人や出来事によって大いに影響される。
- 6 人は毎朝、その日の予定を計画するべきだと思う。
- 7 昔のことを考えるのは楽しい。
- 8 衝動的に行動することがある。
- 9 時間通りに物事が進まなくても、心配はしない。
- 10 何かをやり遂げようとするとき、目標を決めてそれに到達するための具体的な方法を検討する。
- 11 昔のことを思い出すと、悪い思い出よりも良い思い出の方が全体的に多い。
- 12 大好きな音楽を聴いていると、時間を忘れることがよくある。(つづく)

ジンバルド時間展望 症例1 49歳 男性



時間: なおざりにされた視点

